浅口市立金光吉備小学校令和7年度学力・学習状況調査結果の概要令和7年 | 0月 | 0日公表

全国学力・学習状況調査の概要

<成果>

学

○国語科・算数科・理科で全国平均を上回ってい

力

面

- ○国語科では、「話すこと・聞くこと」「読むこ と」の正答率が高く、文章を読んで、内容を捉 えることができている。
- ○算数科では、どの領域も全国平均を上回り、特 に「変化と関係」や「数と計算」が良く、必要 な数量を見出し立式することができている。
- ○理科では、「エネルギー」「生命」を柱とする領 域の正答率が比較的高く、無回答率も低く、課 題に一生懸命に取り組むことができている。 <課題>
- ▲国語科では、文章と図表を結び付けて考えた り、必要な情報を見付けたりすることがやや苦 手な傾向がある。
- ▲算数科では、理由を言葉や数を用いて記述する 問題の正答率が低い。
- ▲理科では、「地球」を柱とする領域の正答率がや や低い。実験の結果を基に結論を導いた理由を 表現したり、条件を制御した解決の方法を考え たりすることがやや苦手な傾向がある。

<成果>

〇日々の学習の中で ICT 機器を積極的に活用し、 友達と協力しながら学習を進めることができて

状

況

面

- ○理科の学習が好きな児童が多く、問題に対して 仮説を立てることができている。
- ○家庭学習の習慣が身についており、学校が休み の日にも学習に取り組むことができている。
- ○家庭での読書環境が整っており、読書に親しむ 児童が多い。

<課題>

- ▲算数科に対して苦手意識が高く、諦めずにいろ いろな方法を考えようとする気持ちが低い傾向 がある。
- ▲学習した内容について、分かった点や、よく分 からなかった点を見直し、次の学習につなげる 意識がやや低い。

岡山県学力・学習状況調査の概要

学 状 況 力 面 習 面

<成果>

- ○国語科では、「知識・技能」の正答率が高く、そ の中で「情報の扱い方に関する事項」の理解が よい。
- ○国語科では、言葉に関して理解ができている。
- ○国語科では、話し合いの内容を聞き取る力がつ いている。
- ○算数科では、「数と計算」が比較的正答率がよ く、日々の計算練習の成果がみられる。

<課題>

- ▲国語科・算数科ともに、時間配分ができずⅠ問 ごとの解答に時間がかかり、時間が足りなくな ってしまっている様子が見られた。
- ▲国語科では、「読むこと」で物語や説明文の内容 を読み取ることは、他ほど得意ではない。
- ▲算数科では、「図形」「データの活用」について 昨年度よりも定着できていない。

<成果>

- ○自分にはよいところがあると思っている児童が
- ○今住んでいる地域の行事に参加している児童が 多い。
- ○普段から読書に親しんでいる。

<課題>

▲普段、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画 視聴する時間は少ないが、テレビゲーム(コン ピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話 やスマートフォンを使ったゲームを含む)をす る時間が長い傾向がみられる。

校 の 取 組

- ① 算数科を研究教科とした「主体的に考え、互いに学び合う児童」の育成
 - ・課題設定の工夫・振り返りによる学びの自覚化・ペアやグループでの話合い活動
 - ・言葉や図、式などを使って、自分の考えを書いたり説明したりする場を積極的に設定していく。
 - ・学習を振り返る中で、児童自身が学習したことを次の学習や生活につなげる意識をもつことがで きるようにする。
- ② 学習規律の確立
 - ・話の聞き方・姿勢・机の上の整頓・チャイムの合図を守るなど

- ③ 主体的な学びを促す「探究学習」 の推進
 - ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、学校や地域について
- ④ 特別活動の充実
 - ・児童による主体的・実践的な学級活動、児童会活動、縦割り班活動
- ⑤ 児童の自己肯定感を高め、主体的な学びを促す「発達支持的生徒指導」の推進
 - ・児童への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話、及び、授業や行事等を通して児童の成長・発達を支 える常態的・先行的な生徒指導への転換

一貫教育 金光学舎で の 取 組

- 〇中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間(「家庭学習がんばりカード」)を実施して、学習 習慣・読書習慣の確立を図る。
- 〇生活習慣強化週間「早ね!早起き!朝ごはん!金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロールカの伸長を含めた生活習慣の改善・定着を図る。
- 〇中学校区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明る く前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において連続した取り組みを実践する。
- ○「浅口市立小学校・中学校クロームブック学年別スキル表」を活用し、各学年で系統立った指導を行う。

家庭・地域へのお願い

- ○共通の話題について親子で話す時間をもちましょう。お子さんの成長を認め、励ましてください。
- ○メディアの活用の仕方について、家庭で話し合ってルールを決めてください。
- ○「きびっこがんばりカード」を活用しながら、お子さんの学習への取組の様子を見てくださり、声かけをお願いします。